

J-KIDS大賞2009受賞校の紹介



J-KIDS大賞

広島県代表 尾道市立土堂小学校

<http://www.onomichi.ed.jp/tsuchido-e/>

小学校ホームページは今や様々な役割を持つ、情報の宝庫となりました。より多くの情報を発信することだけでなく、種々雑多でもちや箱のような情報をいかにアクセスしやすくまとめていくかがキーとなりつつあります。土堂小学校のホームページは、コンテンツの豊富さに加えて、その「整理」が大変上手で、また、常に読み手を意識した様々な工夫であふれています。楽しい工夫、読みやすさの工夫、みんなが参加できる工夫、このような、見る人に優しいホームページ作りは、小学校関係者だけでなく、ふと立ち寄った私たちも楽しい気持ちにしてくれます。そんな小学校ホームページを支えている皆さんに感謝とエールの気持ちを込めて、J-KIDS大賞を贈ります。



文部科学大臣賞

奈良県代表 斑鳩町立斑鳩小学校

<http://ikaruga.kiru.jp>

斑鳩小学校は、伝統文化を尊重する教育に関するモデル校として、3年生が「能」を学ぶことを通して文化を守る心を育てる試みをしています。斑鳩小学校のホームページでは、その試みが余すことなく紹介され、参加した子どもたちの成長や、能の学びのプロセスが手に取るように感じられるすばらしい記録となっています。このように特色ある教育プログラムを広く共有していくことは、直接の小学校の関係者のみならず、社会全体への貢献であり、それぞれの小学校がこういった特色のあるコンテンツを発信していくようになれば、豊かな文化を育む土壌となると考えます。



総務大臣賞

新潟県代表 新潟市立亀田東小学校

<http://www.kamedahigashi-e.city-niigata.ed.jp>

亀田東小学校のホームページは、子どもたち・教職員・保護者みんなが簡単に参加することができるような工夫が、何年もの経験の中から生まれ、引き継がれ、今や、このホームページが、小学校を取り巻く様々な立場の皆さんのコミュニケーションの基盤として、しっかり生活の一部になっているように感じられます。いろいろな場面でガイドしてくれるマスコットも、ホームページを通じたコミュニケーションを促進してくれているようです。このように、ホームページをコミュニケーションの場として定着させ、子どもたちをはじめ多くの関係者が主体的に取り組んでいる点を高く評価します。



経済産業大臣賞

宮城県代表 女川町立女川第六小学校

閉校（2010年3月31日）のため、ホームページは閉鎖

児童数18名の小さな小学校ながら、日々、活発に情報発信がなされており、地域にとって大切な情報発信の拠点となっていることが感じられます。サイトの運用方針や携帯ページの説明など子どもたちや保護者、教職員がこのHPを活用する方法の説明が充実しているなど、子どものうちからITの活用をしていく上で必要となる基礎を習得できる点も高く評価します。また、先生方、子どもたちがありのままの学校生活を地道に発信している点がとても印象的です。学校生活の一部として、子どもたちがITに慣れ親しみ、能力が涵養されていると感じました。閉校後も、先生や子どもたちの取り組みや思いが、新しい環境でも引き継がれ、生かされていくことを期待します。

主催

J-KIDS大賞実行委員会

実行委員長(兼 選考委員長)

村井 純 慶應義塾大学 環境情報学部長・教授

実行委員

大川 恵子 慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科教授
 倉敷 和真 倉敷芸術科学大学 産業科学技術学部 IT科学科教授
 豊福 晋平 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター准教授
 中島 洋 経済ジャーナリスト
 (五十音順)

選考委員

大澤 隆男 株式会社日立製作所 デザイン本部 部長
 加治佐 俊一 マイクロソフト ディベロップメント株式会社 代表取締役社長
 木下 剛 シスコシステムズ合同会社 専務執行役員 テクノロジー担当
 久世 和貴 日本アイ・ピー・エム株式会社 執行役員
 角 秀洋 株式会社損害保険ジャパン 取締役常務執行役員
 前沢 孝夫 NTTコミュニケーションズ株式会社 取締役
 松阪 喜幸 キヤノンマーケティングジャパン株式会社 理事
 コミュニケーション本部 部長
 (五十音順)

協賛

株式会社インフォメーション・ディベロップメント
 NTTコミュニケーションズ株式会社
 株式会社NTTデータ
 キヤノンマーケティングジャパン株式会社
 株式会社CSKシステムズ
 シスコシステムズ合同会社
 株式会社損害保険ジャパン
 日本アイ・ピー・エム株式会社
 日本ヒューレット・パッカード株式会社
 パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社
 株式会社日立情報システムズ
 株式会社日立製作所
 富士通株式会社
 マイクロソフト株式会社
 丸紅情報システムズ株式会社
 みずほ情報総研株式会社
 (五十音順)

後援

文部科学省
 総務省
 経済産業省
 NHK
 倉敷芸術科学大学
 慶應義塾大学
 WIDEプロジェクト

協力

アドビ システムズ 株式会社
 株式会社インターネット総合研究所
 NECソフト株式会社
 キッズgoo (NTTレゾナント株式会社)
 沖電気工業株式会社
 特定非営利活動法人 学校インターネット教育推進協会
 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター
 株式会社スペースポート
 株式会社セールスフォース・ドットコム
 財団法人電力中央研究所
 東京書籍株式会社
 東京電力株式会社
 西日本電信電話株式会社
 日本航空
 日本電気株式会社
 東日本電信電話株式会社
 株式会社ベルシステム24
 社会人ボランティアの皆様
 (五十音順)

事務局

株式会社損害保険ジャパン

各賞について

【都道府県等代表選考】
 都道府県等代表校：50～52校（※特別推薦枠含む）
 都道府県等優秀校：約400校
 【全国大会選考】
 ベスト8：8校
 デジタルイメーজ賞：1校
 グローイングアップ賞：1校
 【最終選考】
 J-KIDS大賞：1校
 文部科学大臣賞：1校
 総務大臣賞：1校
 経済産業大臣賞：1校

お問い合わせ

J-KIDS大賞実行委員会事務局
info@j-kids.org

